

平成30年9月18日

地域の皆さま

町田市立小山中学校
校長 井手 伊澄

「交通安全教室」実施の御案内

～スタントマンによる交通事故の再現から学ぶ自転車事故防止～

初秋の候、地域の皆さまにおかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本校では下記のように町田市と南大沢警察署が主催する「交通安全教室」を実施いたします。スタントマンの実演により交通事故を再現することで、生徒が自転車のルール違反の危険性を視覚的に理解し、自転車の正しい乗り方について学習する機会にしたいと考えております。つきましては、貴重な機会ですので地域の皆様にもぜひとも参観していただきたく公開授業といたしますので御案内申し上げます。

参観御希望の方は、事前の申し込みは不要です。当日13時25分までに直接本校の校庭にお越しください。テントの下に椅子を御用意してお待ちしております。

言 己

- 1 日 時 平成30年10月12日（金）＜雨天時は中止＞
 13時25分～ 交通安全教室開始
 主催 町田市・南大沢警察署
 15時15分 終了
- 2 場 所 本校グラウンド
- 3 内 容 スケアード・ストレイト教育技法（※）による交通安全教室

※ スケアード・ストレイト教育技法とは、直訳すると「恐怖体験を通じ教育する技法」です。スタントマンを活用し、交通事故を起こした場合の悲惨な状況を目の当たりにすることで、被害者・加害者両方の立場を考えさせ、事故を未然に防ぐことを目的としています。

当日は、自転車に乗ったスタントマンが自動車と衝突した衝撃でボンネットに跳ね上げられたり、大型トラックの左折時に自転車と一緒に巻き込まれたり交通事故の恐ろしさについて考えさせる場面があります。

このため、たとえ擬似的な場面であったとしても、人によってはその状況が過度な負担に感じることがあります。その点を御了承の上、御参観いただきますようお願い申し上げます。